

鉄研通信 第十九号

令和五年 四月 一日 発行
中三部員 作成

Nゲージについて

皆さんは、Nゲージというものを「存じ」でしょうか。見たことはあっても、聞いたことがない人も多いと思います。今回は、そんなNゲージについて解説します。

Nゲージとは

まず、Nゲージというのは、鉄道模型の一種です。なぜ「N」なのかというと、Nゲージのレールの幅が9ミリなので、9の英語である「NINE」の頭文字からとったからだといわれています。また、国内では新幹線車両が実物の160分の1、その他の車両は、実物の150分の1でつくられています。

Nゲージの特徴

Nゲージの特徴といえば、やはり実在の車両がリアルに再現されていることでしょうか。下記の写真を比べてみると車両の顔の形状が良く再現されているのが分かります。また、写真には写っていませんが、台車の形や屋根の形状といった、普段私たちが見ないようなところまでもきっちりと再現されています。また、模型の走行中は実物通りに前照灯が点灯したり、再現されている車種に振り子装置(注1)が

いている場合は、実車通りにカーブで傾いたりするなど、模型をリアルに見せるさまざまなギミックが備わっています。

Nゲージの楽しみ方

Nゲージには、いろんな楽しみ方があります。中でもレイアウトで模型を走らせることが醍醐味です。私達、鉄研部員も、部会の時に、レイアウトを敷き、模型を走らせて楽しんでいきます。模型は実物よりも小さくて、観察がしやすいので、とてもリアルに感じるすることができます。また、コントローラーを使って、自由に止めたりすることもできます。他にも、模型を並べて楽しんだり、模型をより実物の姿に近づけようと、パーツを着けたりして加工するという楽しみ方もあり、Nゲージの楽しみ方は無限大です。

まとめ

いかがでしたでしょうか？ Nゲージは実在の鉄道車両がともリアルに再現されていて、走らせるといった、いろんな楽しみ方があります。この記事をみて、Nゲージに興味を持っていただけたなら、少し値段は高いですが、是非、Nゲージを購入して楽しんでみてください。



並べるのもよし



走らせるのもよし



JR西日本 225系の例
上が実物、下が模型

(注1) 振り子装置 ↓ 曲線通過時に車体を傾け、より速い速度で曲線を通過できるようにする装置